



発行所 峰短大
市長 賀野 隆
市平 技術 岡田 隆
市卓 医療 岡田 隆
同窓会
☎(0575)22-9401

創立二十周年を迎えて

(事業計画含む)

会長 増田 豊

今年も立冬を迎え、まぶしい日射しにまどろみを感じるこの頃

去る、五月二日に二十周年記念式典を大学と同窓会主催で盛大に開催致しました。会員の皆様にも一〇〇名以上の出席を頂き、国際医学総合技術学院閉校記念事業同様、多数の会員の皆様に足を運んで頂きましたこと、厚くお礼申し上げます。幸いにも、閉校記念事業、二十周年記念事業ともに、小林学長と催すことができ、役員一同、大変うれしく思っている次第です。式典終了後、三十周年記念時も、私が同窓会長を務めておりましたら、学長一緒にや

りましょう。「でもなあ、増田君、十年経ったらぼくは七十五才だよ。生きていくかわからんよ。」「でも学長、理事に定年はないんでしょ。」「そりやそうだけど……。」「学長、あなたの車イスを私がおしますから。」と、小林学長と談笑致しました。

本年度の事業計画は、二十周年事業の催し、会報の発刊、大学祭への参加、恒例となりました国家試験時の軽食の配給、卒業記念品の贈呈等々、諸々の事業を行ないたいと思

います。さて私は各支部に於いての同窓会活動に一層の期待を致しておりますが、執行部では、幹事会の議決を経て、支部構成・支部長の見直しを実施しました。従来の支部を各都道府県単位として、それぞれに支部長を置き、同窓会活動の活発化、円滑化を計って行き

たいと考えております。ご協力お願い致します。

母校創立20周年 記念行事に想う

国M2 中村 功

昭和48年、高校3年生であつた私は、母校への進学相談を先生にしたところ、無名であつた母校と知名度の低い臨床検査技師という仕事には、あまり良い顔をされなかつたのを覚えております。入学当初の母校は、設備・機器がまだ不十分であり、多くの知識・技術の習得は病院実習に依存していることもありまし

た。一方、就職活動においては、国公立をはじめ多くの病院では人手不足ということもあり比較的容易に就職できた頃でもありました。そして、それから20年が経ち、長峰の丘陵には、看護科実習棟・学生寮等の新たな校舎が建ち並び当時とは見違えるほどに成長いたしました。とはいえ、今だにこれといった特色もなく、今後の課題として残されているような感がいた

します。近年、臨床検査の高度化・細分化が進み、資質の高い検査技師の養成が重要な課題となっており、現場で働く私達にとって情報収集・情報提供ができる場が必要となつてきました。同窓会での情報交換、勉強会、母校における卒後教育等々、大学関係者の協力によつて本質的な部分を充実させる時が来たのではないのでしょうか。最後に、開学20周年を機に母校がますます充実・発展することを心から祈念いたします。

創立二十周年 式典に参加して

短M二 嶋田 文子

去る五月二日岐阜医療技術短期大学創立二十周年式典祝賀会に出席する為私は岐阜を訪れました。卒業して六年目を迎える今日、母校を訪れるのは、三年半ぶり三度目です。その間看護学科が設立され、立派な看護学科棟が建ち母校も、装いを変えていました。式典では、小林学長をはじめ各科教授、先生方、各実習病

院関係者、各学生寮父母さん、市長、市県会議員など多数の方が出席され祝辞をいただき、又その他関係者から祝電が寄せられ、母校の伝統や実績の偉大さを感じました。祝賀会では、先生方、先輩方や後輩の懐かしい顔が並び学生時代の話の花が咲きました。特に仲良かった友人も集まりあの頃の話、我が子の話し、彼氏の話など、途絶えることなく続きました。祝賀会が終わった後もみんなでカラオケボックスに行き、日頃のうっぶんを晴らすかのように歌いまくり又、お互いの数年の空白を埋めるかのごとく近況を報告し合いました。ところで、現在の私はというと、結婚して、三年、二児(二才三ヶ月と六ヶ月)の女の子の母である毎日です。次女をベビーカーに乗せ、長女の手を引いて近くの公園に行くのを日課とし、近所の同世代のお母様達といっしょに、「お母さん」をやっています。子どもといると、毎日が発見の連続です。「仕事と家庭の両立」も考えたのですが、私は敢えて「家庭」を選びました。子育てが

一段落したら仕事への復帰を
考えたいと思います。今回二
人の子供を祖父母に預けて、
本学卒業生である主人(短R
二回生)と式典・祝賀会に出
席しました。教授、先生方に
御目にかかれ、又友人に会う
機会ができた事を嬉しく思い
ました。同時に学生時代の思
い出がとて新鮮に感じられ
ました。看護学科も設立され
母校も益々活気があふれてい
くことと思います。新たに、
歴史、伝統が刻まれていくこ
とでしょう。そしてまたこの
ような式典・祝賀会が開催さ
れることを望みます。

新しい学士への途

平成三年七月、国立学校設
置法に基づき、学位授与機構
が国の機関として設置されま
した。この機関により、学校
教育法第六十八条の二第三項
第一号に基づいて、学士の学
位授与が行われます。

これによって、本学を短期
大学時に卒業された方々には
学位授与機構の行う審査によ
り、四年制大学を卒業した方
と同様の保健衛生学士の学位

が得られます。他の学士(例
えば工学士や薬学士など)を
修得することも可能ではあり
ますが、専門が違いため、取得
すべき単位数が多くなり、非
常に困難になると思われます。
保健衛生学士を得るのに必
要な修得要件を簡単に述べま
す。

①本学を短期大学時に卒業し
ていること。

②大学へ通学して、専門的科
目、専門関連科目、その他
の科目の単位を合計31単
以上、一年以上かけて取得し
てくること。

③専攻に係る課題(一万二千
字以上二万字以内)にまとめ
たレポート)を提出するこ
と。

④取得単位②、レポート

(③)が学位授与機構に受理
された後、レポートに関す
る試験(小論文形式)を指定
機関で受験し合格すること。
以上の四つの条件が満たさ
れると学位授与機構より、保
健衛生学士の学位が得られる
こととなります。

②については、平成五年六
月に取得すべき科目が明らか
になったため、その科目一覧
表を参照しながら取得すれば

スムーズに出来ると思います。
尚、単位を取得する上で注意
しなければならぬことは、
大学によって聴講や定期試験
を受けても単位を出してもら
えないところもあるので気を
付けて下さい。これに関して
は、学位授与機構への問い合
わせで資料が頂けます。今の
ところ、通信教育大学では放
送大学が学位授与機構と提携
し医療短大卒業生が学士を修
得出来る様に具体的な科目を
取り上げて開校しています。
詳細については、同窓会事務
局へ直接お問い合わせ下さい。

秋田学術大会同窓会

国R七 田口 浩

国R九 三浦 司

去る九月二三日〜二五日の
三日間秋田市を開催地として、
全国放射線技師総合学術大会
が開かれ、参加者二五〇〇名
以上を数え、大成功に閉会い
たしました。これは放射線技
師会員各位の多大なるご協力
によるものと存じます。

さて、今回の同窓会は、北
海道の学術大会に続く第二回
目と聞いておりましたので、

さっそく県内の同窓生に声を
かけ、初めての県内の同窓会
を企画し、準備にとりかかっ
たのが一ヶ月前でありました。
大会丁度中日、九月二四日午
後六時より同窓会は始まり、
参加人数が少なく残念なこ
ろもありましたが、南は沖縄
の先輩までかけ付けて頂きま
した。仕事の話題というより
は、学生時代の関市での生活
が中心のようでありました。
時代の流れを感じ、関市が懐
かしく思いました。
「飲んだら吐くまで飲む」
という支部長挨拶が始まり、
深夜遅くまで盛り上がり、楽
しい秋田の夜を満喫して頂け



お元気ですか？

たのではないのでしょうか。
私達は、このような同窓会
の企画は初めてで少々心配し
ていたところもありましたが、
なんのその。こんなに楽しい
ものかとつくづく、思いまし
た。出席者の皆さん、感謝い
たします。皆さんも是非参加
してみてはいかがでしょうか。

この3月に卒業した元3M
12の渡部 桜です。4月に
地元の慶應義塾大学伊勢原
病院に就職して早4ヶ月が経
ちました。生化学の自動分析
検査をやって、毎日楽しく働
いています。

先日、七月二七日に当病院
に三宅先生がいらっしゃいま
した。(実習生の北井久美子さ
んの挨拶の為)そこで、数日
前より先生から連絡をいただ
いていましたので、伊勢地区
のO・Bに声をかけ、ミニ同
窓会を開きました。突然の連
絡にもかかわらず、写真のよ
うな面々が集合して下さいま
した。同窓生といっても、普
段はお目にかかれない方々ば
かりで、みなさんと知り合い
になれることもこういう会が

ないとなかなかです。私は、卒業して4ヶ月でこういうチャンスにめぐり会えて、とてもLUCKYだと思えました。みなさんいい方ばかりで嬉しかったです。そして、とても楽しかったです。三宅先生も楽しんでいただけただけでいい同窓会でした。



第二回 バスケット部OB戦

去る十一月六日、関市中池運動公園の体育館において、昨年に続き二回目のOB会が、開催されました。昨年度の卒業生も加わり、層の厚さが増したOBに一年生主体の若い現役チームが挑みました。開始

早々、速攻に勝る現役チームが着々と点数を重ねる。これに対しOBチームは往年の名プレーで「見せる」「見せます」「酔わせます」これで追撃する。しかし、若さに体力を備えた現役チームが、技の全てを出しつくし、抵抗するOBチームをふりきり、僅差で勝利をものにしたのであった。年々、交流と共にレベルの向上が見られるこのOB会を今後とも大事にし継続していきたいものである。



第二回野球部総会

平成四年十一月二日、今年も岐阜市内の居酒屋に於て野球部総会を開催しました。一

居会長の挨拶に続いて懇親を深めました。

翌日、中日本自短大に於てOB戦を行いました。現役対OBでプレーボール。現役がタイムリーで一点先制。その後、中押しを二点を取られ試合は進みました。現役落合投手(二R)に手玉にとられOBの最終回。バッター松本幸二(短R六)のライトオーバーのランニングホームランで面目。結局三対一で現役が勝ちました。



支部会組織の変更

現行の支部体制は全国を9支部に分け組織強化を図ってききましたが、卒業生が三千人に迫る現況では組織の充実が

難しくなりました。そこで47都道府県に支部長を設ける事とし、次の通りに決定致しました。

支部長一覽

M科 R科

- | | |
|----------|------|
| 北海道※織戸 健 | 佐藤順一 |
| 青森 秋山昌希 | 成田勝則 |
| 宮城 岩間昭義 | 高橋 淳 |
| 岩手 | |
| 秋田 | 進藤 壽 |
| 山形 井上恒行 | 白幡準一 |
| 福島※青山忠典 | 渡部育夫 |
| 茨城 青木 猛 | 松本浩幸 |
| 栃馬 日向野勉 | |
| 群馬 嶋田文字 | 小池幹義 |
| 千葉 小山 宏 | 志賀 浩 |
| 埼玉 | 金井義弘 |
| 東京 長谷川正信 | 森田良昭 |
| 神奈川※後藤 登 | 藤井健次 |
| 新潟※羽深信哉 | 青木秀樹 |
| 山梨 飯島秀人 | 河西一法 |
| 長野 上島昌幸 | 柴田栄二 |
| 富山 朝野洋一 | 西山幸利 |
| 石川 山下幸二 | 小島敏典 |
| 福井 中西秀俊 | 石田智広 |
| 静岡 大田真仁 | 塩田昭吉 |
| 愛知 安藤高宣 | 日比俊明 |
| 岐阜 中村 功 | 安田鋭介 |
| 三重 位田紀久雄 | 中島忠秋 |
| 滋賀 藤田新一 | 津田康弘 |
| 奈良※久保田正二 | 松尾清邦 |
| 和歌山 | 太田雅久 |

- | | |
|----------|------|
| 京都 春名昌敏 | 市原 満 |
| 大阪※竹中清悟 | 田中辰次 |
| 兵庫 齊藤 隆 | 田中雅敏 |
| 岡山 岡元昌一 | 藤田啓治 |
| 広島※楠木晃三 | 岡村雅善 |
| 島根 | 山本武志 |
| 鳥取 | 中村祐樹 |
| 山口 中村秀文 | 安村則彦 |
| 香川 井上秀樹 | 仲田勝廣 |
| 徳島 笠井克文 | 藤原良介 |
| 高知 谷口雅治 | 寺川保紀 |
| 愛媛 堀内 濃 | 山下誠喜 |
| 福岡 猿渡清孝 | 中村 実 |
| 佐賀 | 杉町敬介 |
| 長崎 島山真介 | 末安慎一 |
| 大分 綾田みどり | 瀧石道成 |
| 熊本 田添隆博 | |
| 宮崎 竹下幸寛 | 田之上博 |
| 鹿児島 牟礼則網 | 古田正成 |
| 沖縄※伊敷悦次 | 玉城幸雄 |
- 以上の皆様には大変お世話になります。ご協力 宜しくお願い致します。
- M科の※印は音信不通です。支部長をぜひお願いしたいと思っておりますので、住所等ご存知の方は事務局まで連絡下さい。尚、看護学科の支部長並びに空欄の箇所は決定次第掲載致します。

祝 母校創立20周年

平成5年5月2日(日)

足元の悪い中、同窓会員118名を含む200余名の出席を得て、20周年記念式典並びに祝賀会(①～⑭)を開催した。

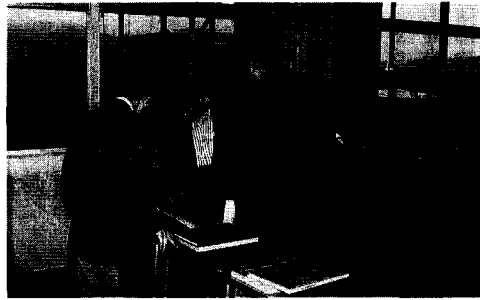
引き続き

平成5年11月27日(土)

記念講演の講師に長谷川博先生(茨城県立中央病院長)を迎え、「肝臓がんの治療体験から―検査・手術・看護・QOL―」と題し、同窓会員をはじめ3学科3年生に対し、熱く語られた。(⑮～⑰)



① 控室にて開式を待つ同窓会員。家族連れも目立ちました。



② 控室に設けた卒業アルバム閲覧コーナー。



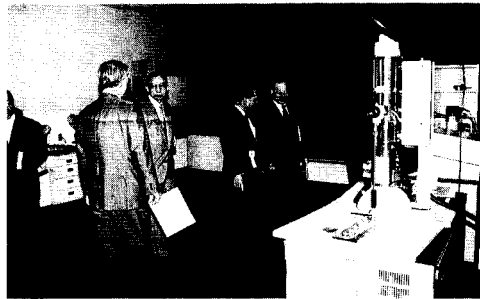
③ 式辞を述べる小林学長



④ 記念式典を見つめる同窓会員(118名)。



⑤ 実習病院、紹介下宿に感謝状の贈呈。



⑥ 施設見学(M棟) 電子顕微鏡



⑦ 施設見学(R棟) X線CT



⑧ 施設見学(N棟) 移送用保育器



⑨ 式典会場は施設見学中に祝賀会場へ早変わり



⑪ 祝賀会の席上、挨拶を述べる小林学長



⑩ 祝賀会の席上、挨拶を述べる増田会長



⑬ 会食中の来賓 中・斉藤勲元R科長 左・伊藤俊雄元学監



⑫ 会食を楽しむ同窓会員



⑮ 記念講演 講師・長谷川博先生



⑭ 会食風景



⑰ 講演風景



⑯ 中央・同窓会員 熱く語る講師

13 : 40 終了	閉会の辞	乾杯	来賓祝辞	同窓会長挨拶	学長挨拶	開会の辞	12 : 20 祝賀会	11 : 30 学内施設ご案内	閉式の辞	祝電披露	来賓祝辞	感謝状呈	式辞	10 : 30 記念式典	10 : 00 受付開始	場所 短期大学 講堂	日時 平成5年5月 2日(日) 10時30分	祝賀会のご案内	創立20周年記念式典・	岐阜医療技術短期大学
------------------	------	----	------	--------	------	------	-------------------	-----------------------	------	------	------	------	----	--------------------	--------------------	---------------	------------------------------	---------	-------------	------------

会員の声

検査技師の免許はとったのですが、医薬品の研究でしかも基礎研究という職場環境なので2年たつ最近になってやっと慣れてきて楽しく仕事出来る様になりました。頑張つて研究者になれる様勉強しようと思つてます。フォトクイズは、私にはわからない世界でした。

《短M6 田中優香》

私も11月に父となり色々考えた末、職場を変える事になりました。やはり将来性のある公務員が一番です。それにCT、MRIもありますし、先端医療も勉強できます。平成6年度には、病院を建てなおし、町立病院になりますので心機一転、これから頑張りたいと思います。P・S・ここ3年毎年学校の方へ寄らせてもらってます。日曜日が多いのでなかなか先生方とはお会いできないのが残念です。

《短R2 東 和則》

学生時代は、こたつに入っているほうが好きだったのに

就職してからスキーを始めてこれが3回目の冬です。大学を横目に行くけれど、なかなか上達せず、技術向上は経験だ！というのは職場でも承知のこと。気長にがんばりましても顔から転がるのは避けたいなあ。

《短R5 横橋かおり》

我7回生の幹事さんは誰だったのでしょうか？クラスの同窓会も企画してもらいたいものです。

《国R7 松井久男》

フォトクイズのエコーの写真が小さいと思う。

《国R7 木村智之》

右同文 《短R4 水野洋明》

結婚して一年半以上たち、長男も産まれました。こうして《群青の風》を見ると学生時代を思い出しても懐かしくなります。又、先生方にもお会いしたいです。

《短M3 船坂明代》

《群青の風》、第6号を読ませていただきました。国R5の同窓生の活躍を知りました。まず長谷川貴一さんが柔道整復師

一本でがんばってらっしゃる。伊達卓二さん、定免茂昭さんも国際協力で海外へ、みなさんの活躍をうれしく思いました。うらやましくもあります。私はといえますと北九州市立病院で2児の父として現生活に満足はしていませんけれども、毎回楽しみにして読ませていただいております。特に国R5の名前が出れば昔を思い出しながらわくわくしています。今後共、同窓会の皆様がんばって下さい。群青の風楽しみにしています。

《国R5 大隅政治》

長男の小学校入学を期に、12年間勤めた病院を離れ家庭にこもりました。1ヶ月2ヶ月たち3カ月目には仕事が恋しくて恋しくてたまりませんでした。そして今は、以前ご指導いただいた先生の下で少しの時間ではありますが、技師として勤めさせてください。《病院の空気》私は大好きです。

《国M5 野村ひとみ》

卒業して3年が経とうとしています。新しい職場にも慣れ最近仕事にも少し余裕が

でききました。何よりも患者さんとのふれあいを楽しみながら毎日です。余暇にはテニス&つり&ストリートダンスと大忙しの今日この頃です。あつそう、今度僕の入っているダンスチーム (Public Tribe) のプロモーションビデオが出るのです。夢みたいな事です。12月19日(土)には、病院の待ち合いホールで2回目のコンサート (クリスマスコンサート) を開き、1時間半の Show をダンスあり歌 (バンド) ありで患者さん (約300人) に観て喜んでもらいました。病院で患者さん向けに何か Show めいたことをすることは長い夢だったのでそれが実現しても感激です。これからも更に内容を充実させて少しの間でも患者さんに楽しんでもらえるようにがんばっていきたいとおもいます。それでは。

《短M5 西川 操》

この間、久しぶりに関市にいききましたが、町の変わりように大変びっくりしています。3年であれほど変わるんだあつて、本当にびっくりしました。また何年か先にのぞいてみたいと思います。

《国M6 丹治由美子》

卒業してからもう3年。昨年入った先輩？(年上なので)も、すっかりなじんで毎日楽しく仕事してます。本当に私にあつての職場です。でも、たつた3年の間にも、医療は進歩している。ついて行けないと感じるようになって、少しあせっている毎日です。日々勉強ですね。

《短R5 金本秀明》

男の子供が出来て、平成5年1月27日で満1才になるのですが、もう今は目が離せないほどいたずら坊ずになり私も大変です。仕事・家庭育児

《短M5 日野まなみ》

毎日がんばっています。《短M4 宇津野一恵》

小さい診療所に勤務して、ようやく1年になりました。

家から近いのは良いけど俗に言う何でも屋の性格が多く放射線だけでなく、力仕事や患者さんの近い病院への搬送などで多忙の日々です。井の中の蛙にならないように眼を外に向けてがんばりたいと思います。《国R4 伊藤和平》

鹿屋へ転勤しはや3年が過ぎようとしております。県職という職場上転勤ということに迷惑にならないようにと定期講読雑誌、定期郵便物等の送付先については必ず住所変更を出してきたくつもりですが「群青」は何故か前職場にどいております。おいそがしいとは思いますが台帳の訂正方よろしく願います。《国R5 里 隆照》

横河メデイカルにも国際、岐阜医短の卒業生が4名勤務しています。CT、MR、アンギオの研究、インスタラクターにがんばっています。今後増員計画をしていますので希望者の方は連絡して下さい。《国R4 畦元将吾》

岐阜県にて勤務したく思っ

ております。御一報願えれば幸いです。《国R9 佐藤典秀》

国際医学総合技術学院、岐阜医療技術短期大学も20才になりました。ぼくが学んでいたときは、10周年をむかえていました。岐阜医療技術短期大学も他の医療技術短期大学に負けず国家試験合格率を上げて下さい。《国R8 酒井晃雄》

群青の風いつも楽しみに読ませていただいております。結婚されても技師として妻母として頑張っているらしいやうのです。私などは暇さえあればステレシルフラワーレンジ藤工芸にと時間を使っています。働く気はまったくなく、なんて人だらうと反省しつつ働く女性に声援を送ります。《国R6 吉村みほろ》

R科M科ともに随分女子の割合が増えたのですね。《国R6 工藤安幸》

開学二十周年おめでとうございませう。卒業生として益々の発展を期待しております。

又、昨年8月に国立がんセンター中央病院に転勤しました。気分一新が感撲滅の為頑張っております。《国R8 村松禎久》

昨年(92年)12月に臨床実習指導者養成講習会を受講しました。同級生の今村君と横井君といっしょでした。とてもなつかしかったです。他のみんなも元気でやっていますか。《国R6 杉本政司》

中国地方はあたたかくて雪が降りません。スキーに行きたくても近く今年はずれそうにないので、ちよつと足をのばそうと考えています。岐阜にいたころがよかったなと、仕事中心はゲレンデ。《短R2 中村和弘》

最近のバレー部の活躍はすごいですね。OBとしてうれしく思います。そろそろOB会でもやりたいなあ、誰か声をかけてくれ。《短R3 石浦幸成》

卒業以来一度も関へ行っていない。あれから12年、下宿の前の田んぼもゴルフセン

ターに変わったそうです。今年20周年記念行事もあるそう。是非一度関へ行きたいと思っています。3人の娘達をつけて……。《国M6 山口 緑》

結婚してもう2年半になります。休みの日ドライブへ行こうと言われるとつい、岐阜方面に行ってしまう。ただ困ったことにうちの嫁は、赤みそがきらいで、みそカツは2年かけてやつと食べられるようになりましたが、まだ赤だしみそがダメです。赤だしみそが飲めるまで、何年かかっても岐阜に嫁はんをつれていきます。《短M2 吉金礼三郎》

就職して4年になります。まだまだ日々の仕事をこなすのが精一杯で何か勉強をと思ってもなかなかできません。学生時代に学んだこともすっかり忘れていたりして……。あの頃のパワーはどこから出てたんでしょうね……。《短M4 高野智子》

私は卒業して10年、製薬会社の研究室に勤務しています。

仕事の内容は臨床検査なのですが、検体がイヌやラットの血液という、ちよつと変わった仕事です。入社当時は検査技師の先輩も少なくいろいろと苦労しましたが、現在は検査技師の後輩も増え先輩風を吹かせています。時々病院へ勤務している友人と話をすると、学生時代の思い出がなつかしくよみがえってきます。《国M7 村松敦子》

92年6月に結婚しました。仕事は現在も同じ職場で続けています。この春には、新採用が一人入ることになり、6年め(就職してから)にしてやつと後輩ができることになりました。《短M3 上田寿代》

島根には同じ学校を卒業した人は少ないと思っております。卒業生で聞いてみるとけっこうたくさん卒業生の方がいらっしゃいました。島根県の卒業生が集まろうかと相談中です。《短M6 北村和美》

久しぶりの群青、とてもなつかしい思いがしました。10

同窓会会計報告

<収入の部>

項 目	平成4年度決算	平成5年度予算
会費	1,650,000	1,780,000
費金	2,458,917	2,640,583
その他	0	576,506
合計	4,108,917	4,997,089

<支出の部>

項 目	平成4年度決算	平成5年度予算
活動費	300,376	500,000
費費	110,598	150,000
通中	171,000	200,000
信成	0	50,000
品	247,254	350,000
の	112,600	200,000
別	0	600,000
費	566,506	60,000
他	2,600,583	1,687,089
金	0	1,200,000
費		
合計	4,108,917	4,997,089

今年はお働きだして4年目という事で、いろんなことを考える年でありました。女の24才・25才は、人生のいろんな意味でのターニングポイントですヨね。勤務先が変わります。いろんな仕事に挑戦したいと思って頑張っています。

《短R5 加占としの》
《短M4 廣瀬恵子》

月末にアウトドア部のO・B会で先輩たちに会い時の流れの早さを感じました。今年は(短5)R2のクラス会をゼツタイやりたいです。R1組もしたことだし……

《短R5 加占としの》

勤続十五年表彰

4月6日次の方々が勤続15年表彰を学園より受けられました。



堀部 孝子 (広報部)

私は、広報部・入試広報課で学生募集の広報業務を行なっています。卒業生が400名を越え全国の医療機関で活躍中ということは、本学にとってとても大きな財産であり、また未来の医療技



島澤 司 (一般)

術者に憧れて頑張っている高校生にとって本学のOB・OG達の活躍が一層の励ましになっていきます。今後ともご協力をお願いします。

本学に勤務して17年目になります。今思えばあつというまに過ぎた日々ですが、16年間無事(?)勤めることができたのも皆さまのお陰と感謝しています。



杉浦 武 (R科)

「放射線物理学」の講義を主に15年、量子力学の内容の拡大と女子学生の増える中で、学生の理解と展開力を目標に長峰で厳しく、優しく(?)広報の仕事と共に頑張っています。諸君の勉学と活躍を期待しています。



山田 功 (R科)

「15年」月並みな表現であるが、長いようである。

短い月日であったように思われる。しかし、確実に自分の体力、記憶力等は負の微係数を示している。新任の若い先生と学生との対応をみて、少しずつ学生に背を向け始めた自分を感じる最近である。15年を過ぎた今、初心に戻り、学生と正面を向きつきあっていきたいと思えます。追伸 学生の情熱で吹き飛ばされるかも!!

異 動

平成五年度新人
教授 上野 一恵
事務局次長 交告 保朗
事務局 長谷川 清
事務局 航空専門学校へ
事務局 大塚 幸夫
事務局 航空専門学校から
退職 黒部 真章
事務局次長 後藤 錦治

叙 勲

中村 清(前学園理事)

訃 報

河合 梅代

平成五年六月十二日(享年七〇歳)
謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

編 集 後 記

本学では創立二十周年を迎え、忙しい中ではありながらも、学長を中心として、多くの方々から御支援を頂き、正に二十周年に相応しい記念式典が開かれました。尚、会員は一八名という多数の出席をいただきました。同窓会役員も小戦力ではありながらも、普段以上に臨時役員会を開き、夜遅くまでカップラーメンを喰りつつ様々な計画を立てました。二十周年記念行事を無事終えた今は、会報発行を少しでも早く、ペンを握り締めて原稿作成に専念しております。